



学びにスポーツに最高の環境

甲子園球場7つ分のキャンパスに学び、研究、スポーツの全施設が集中しています。

豊かな緑に包まれた丘陵地に広がるキャンパスは総面積約27万2000㎡で甲子園球場7つ分の広さ。日本を代表する体育大学の一つである本学ならではの各競技の専用スポーツ施設が多数整備され、スポーツに打ち込むためには最適な環境です。教室棟、バイオメカニクスなどの高度な研究・実験施設、宿泊施設などがコンパクトに立地し、4年間、充実したキャンパスライフを過ごせます。



キャンパスをwebで
チェックしよう!

キャンパスの雰囲気を
動画で見てみよう



各施設をいろいろな
方向からチェック!



Campus 紹介

- | | | | |
|------------|---------|-------------------------------------|----------------------------|
| ① 野球場 | ⑥ 第6体育館 | ⑮ ハンドボールコート | ⑳ セミナーハウス |
| ② 屋内野球練習場 | ⑨ 屋外プール | ⑯ 中央棟 図書館/情報処理実習室など | ㉑ Q号館 教育学部研究棟 |
| ③ 陸上競技場 | ⑩ 第1体育館 | ⑰ N号館 学生食堂など | ㉒ P号館 教室棟 |
| ④ サッカー場 | ⑪ 第2体育館 | ⑱ L号館 大教室/トレーニングルームなど | ㉓ O号館 家庭科室/理科室/音楽室/図画工作室など |
| ⑤ ラグビー場 | ⑫ 第3体育館 | ⑲ B・R号館 体育学部研究棟/総合実験室/バイオメカニクス実験室など | ㉔ 教職員・学生・来客用駐車場 |
| ⑥ テニスコート | ⑬ 第4体育館 | ㉕ C号館 | ㉖ 大阪体育大学浪商中学校・高等学校 |
| ⑦ 多目的グラウンド | ⑭ 第5体育館 | ㉗ ㉘ D号館 アスレティックトレーニングルーム/診療所など | |



第1体育館

1階は柔道と剣道、なぎなたの道場です。柔道場は、クッション性が高く安全性に優れた、国際規格に対応した畳を使用しています。剣道場は、床に杉材を使用し素足での踏み込み動作に適した床構造。試合場を3面とれる広さで、実戦を見据えた練習が可能です。また、2階はバスケットボール専用フロアとなっており、コートを2面とれる広さがあります。



第3体育館

1階は最新のトレーニングマシンが多数そろったS&C(ストレングス・アンド・コンディショニング)ルーム。ロッカールーム、シャワー室を完備しています。2階は国際標準の設備を備えた体操競技専用フロアです。体操競技のほぼ全種目を1フロアで行うことができます。



第5体育館

ハンドボール専用の体育館です。体育館に隣接して屋外ハンドボールコートもあり、いつでも練習や競技を行うことのできる環境が整っています。

第2体育館

1階はダンスや卓球、空手で使用。片側一面が鏡で、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンも手掛けた舞台照明会社による舞台照明環境が整えられています。2階はバドミントンや新体操のほか、トランポリンで使用できるよう、天井が高い設計です。



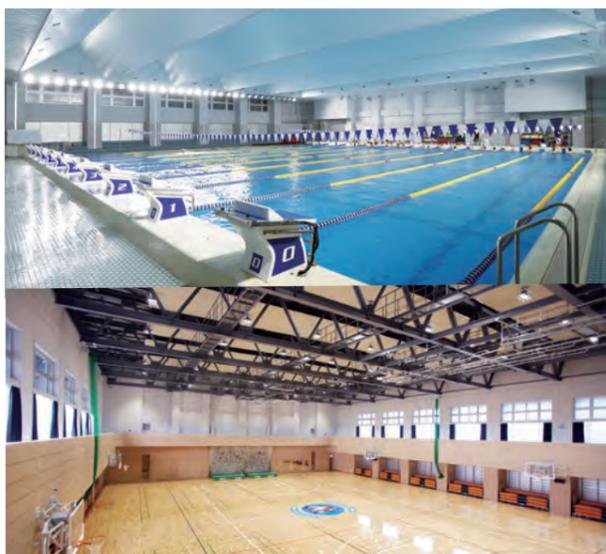
第4体育館

バレーボール専用の体育館です。コートを2面とることができ、天井が高く広々とした構造になっています。床面は、跳躍を繰り返しても身体に負担が少ない特殊構造です。



第6体育館

1階は25m×10コースの公認屋内プールで、水深は飛び込み側が国際規格の2.00m、ターン側が国内規格の1.35m。2階はレクチャールーム。3階は多目的アリーナで障がい者や子どもの運動教室などでも利用。壁面にボルダリングウォールも設置。



ラグビー場

世界で初めて国際ラグビーボード(現ワールドラグビー)から公式認定された、人工芝ラグビー場。より高いクッション性をもち、ミスト散水装置も備え、体に優しいグラウンドです。隣接して専用トレーニングルームがあり、時間を選ばずにトレーニングができます。



サッカー場

西日本の大学初の全面人工芝グラウンドです。ナイター設備を完備しており、夜間でも練習や試合が可能。フィールド内にはミスト散水装置を備え、年間を通して最高の状態でプレーできます。レクチャールーム、ロッカールームもあります。



野球場

両翼90m、センター120mの正規グラウンド。建設時から内野の黒土の範囲と産地は阪神甲子園球場に合わせています。ナイター設備、8人が同時に使用できるブルペンや雨天練習場のほか、大型スコアボードも完備しています。

陸上競技場

全天候型8レーン400mトラックの第三種公認競技場。2022年に全面改修されました。4か所にフォースプレートを埋設できる設備があり、科学的研究、より効果的な練習が可能。レクチャールームなども併設。2007年大阪世界陸上でタイソン・ゲイ、アリソン・フェリックスら米国代表が事前合宿しました。



テニスコート

東コート5面は耐水性・耐摩耗性に優れたアクリル系ハードコートで全米オープン会場と同じサーフェス。西コート3面はウェット・ドライどちらでも適切なすべりと弾力性を保つ、砂入り人工芝です。すべてに照明を完備。各種の公式戦が可能で、国際テニス連盟公認の国際大会も開かれました。

多目的グラウンド

本学施設群の中で一番高い場所にあり、見晴らしが最高です。水はけにも優れています。アメリカンフットボール、ラクロス、ソフトボール、フィールドホッケー、アルティメット、軟式野球など、さまざまな競技で使用しています。



屋内野球練習場

屋根はドーム型で大学野球屈指の広さを誇る屋内練習場。人工芝や土は神宮球場と同じものを使用しています。また、さまざまな球筋を設定できる最新型のピッチングマシンを6台設置。従来のドラム式に加え、一人での練習も可能なアーム式マシンもあります。

S&Cルーム

約160㎡のエリアにベンチプレスラック、スクワットラック、プラットフォームが13セットずつ整備され、機能的なトレーニングができるよう工夫が凝らされています。大学の敷地の中央にあるため利用しやすいこともあり、利用者は外部も含め年間約9万人、学生だけでも約7万5000人にのぼります。S&Cルームは2016年の開学50周年記念館の竣工を機にリニューアルされました。元オリンピックトレーニングコーチの安田昌玄S&Cディレクターが常駐しているほか、大学院生や4年生がスタッフとしてアスリートをサポートしています。



ATルーム

専門資格を持つAT(アスレティックトレーニング)教員・AT職員のもと、アスリートがケガからの競技復帰をめざしてトレーニングに取り組む施設。テーピングテーブルやトリートメントベッドのほか、ワールプール(渦流浴装置)で血流を増進させるホットプール、エクササイズ後の炎症を抑えるアイスプールなどに入れます。体重の20%の状態でも運動できるアルターGは、西日本の大学で初めて導入。毎日開室しており、西日本で最多といえる約50人の学生が「アスレティックトレーナーチーム」として活動しています。



診療所

全国でほぼ唯一、医師が常駐する診療所。スポーツに打ち込む学生へのサポート体制の充実を図るため、2007年に保険診療を開始し、現在の運営になりました。整形外科と内科のスポーツドクターが診察、診断、投薬を行います。併設のリハビリテーション室にはアスレティックトレーナーの資格を持つ理学療法士がおり、整形外科医の診断に基づいたリハビリを受けることもできます。ケガの最初の段階から関わり、学内のみで競技復帰を一貫してサポートする体制が整っています。

 担当医師からのメッセージ
内科部長 前島悦子教授

大阪体育大学診療所では、スポーツに打ち込む学生の整形外科的、内科的サポートを行なっています。ケガをした時の競技復帰までのサポートはもちろんのこと、公式戦出場前のメディカルチェック、貧血の治療、健康診断などの他に、不整脈や月経異常についての相談も受け付けています。また、健康診断で異常が出た時の精密検査、麻疹などの抗体検査、インフルエンザワクチンの接種など、学生が健康的な生活を送ることができるよう、さまざまなサポートを行なっています。自分の健康は自分で守る、という意識を持って、診療所を大いに活用してください。



※感染症対策で利用内容が変更される場合があります。

食堂・エナジーカフェ

300席以上あるレストラン。栄養学の知見に基づき、種目ごとに必要な栄養素やカロリーが考慮された「アスリート定食」などが提供されています。エナジーカフェでは、軽食やドリンクをテイクアウト可能です。



※感染症対策で利用内容が変更される場合があります。

OUHSセミナーハウス

約160人が宿泊可能。学内のクラブ合宿をはじめ、全国や海外からの団体合宿にも利用されています。1階は学生ホールにテラスがあり、学生の憩いの場。コンビニも併設されています。



教育学部各実習室

実習や模擬授業は学校現場さながらの環境で行います。理科室には理科授業に必要な実験器具が揃い、音楽室には多種多様な楽器が並びます。家庭科室ではコンロや調理器具を実際に使用して授業を行います。



◀ 開学50周年記念館(L号館)

2階は約500席の大教室・L201で、人数の多い講義や、著名人の講演会などで使用されます。3階のL301(約300席)とモニターなどが運動し同時利用も可能。1階は最新鋭のマシンが並ぶS&Cルームで、ロビーでは元大リーガー・上原浩治投手ら本学出身プロ選手のユニホームやトロフィーなどを展示。

▲ 図書館

蔵書19万3000冊、雑誌3300種、新聞15紙。明るく開放感あふれるフロアには体育・スポーツ関係、教育関係の専門書や一般書があり、インターネットに接続できるオープン端末も多数が利用可能。趣向を凝らした楽しいテーマ展示など、より本に親しめる場となっています。

学生の声

効果的なトレーニングを実践し、めざすはインカレ優勝。

2年 阿部 真優さん

小学生のころからはじめた「なぎなた」で日本一をめざすために大阪体育大学へ。大学のなかに常設されているトレーニングルームでは、鍛えたい部位にあわせて多種多様なトレーニングマシンが揃っています。基本的には個人と団体でいつでも利用※することができ、充実したトレーニングを積むことができます。マシンの使い方が分からなくても、丁寧に教えてくださる専門のスタッフが常駐しているので安心して利用することができます。私は1時間半のトレーニングを週2回実践し、スタッフの方が組んでくださるプログラムをこなしていきます。大阪体育大学ならではのトレーニングルームを最大限に活用して、なぎなたでのインカレ優勝を目標に頑張りたいと思います。



※感染症対策で制限される場合があります。



強化クラブ

クラブ紹介／実績・一覧

強化クラブとは

全国大会、世界大会をめざすクラブを強化クラブと認定。「スポーツ局」(平成30年発足)と各クラブとの連携により、円滑な競技力強化体制を図っている。

※本学が定める学業成績基準を満たさない学生は、クラブ活動が制限されます。

※クラブ名、部員数、部長、監督名などは原則、2021年5月現在のもの、変更になる場合があります。

最新の指導者などの情報はホームページでご確認ください。

※写真は2021年1～3月に撮影したものを掲載しています。



ラグビー部

[部長] 中井 俊行
[監督] 中井 俊行
[部員数] (男子) 105名

主な成績

- [2021年の主な戦績]
● 関西大学ラグビーBリーグ優勝
[今までの主な戦績]
2006年度 第43回全国大学ラグビー選手権ベスト4



剣道部 (女子)

[部長] 工藤 俊郎
[監督] 那須 恵美
[部員数] 18名

主な成績

- [2021年の主な戦績]
● 第45回関西女子学生剣道優勝大会 優勝
[今までの主な戦績]
● 2014年 第33回全日本女子学生剣道優勝大会 3位



サッカー部 (男子)

[部長] 吉沢 一也
[監督] 松尾 元太
[部員数] 228名

主な成績

- [今までの主な戦績]
● 2020年度 関西学生サッカーリーグ1部 優勝
● 2013年 第62回全日本大学サッカー選手権大会 優勝



ハンドボール部 (男子)

[部長] 小林 博隆
[監督] 下川 真良
[部員数] 50名

主な成績

- [2021年の主な戦績]
● 全日本学生ハンドボール選手権大会 準優勝
[今までの主な戦績]
● 2018年度 全日本学生ハンドボール選手権大会 優勝



サッカー部 (女子)

[部長] 吉沢 一也
[監督] 石居 宜子
[部員数] 41名

主な成績

- [今までの主な戦績]
● 2019年 第28回全日本大学女子サッカー選手権 第3位
● 2017年 第26回全日本大学女子サッカー選手権 第3位



バスケットボール部 (男子)

[部長] 三島 隆章
[監督] 比嘉 靖
[部員数] 60名

主な成績

- [2021年の主な戦績]
● 関西学生バスケットボール1部リーグ戦 4位
● 第73回全日本大学バスケットボール選手権大会 出場



剣道部 (男子)

[部長] 工藤 俊郎
[監督] 村上 雷多
[部員数] 57名

主な成績

- [2021年の主な戦績]
● 第69回関西学生剣道優勝大会 優勝
[今までの主な戦績]
● 2016年 第64回全日本学生剣道優勝大会 優勝



バスケットボール部 (女子)

[部長] 三島 隆章
[監督] 村上 なおみ
[部員数] 42名

主な成績

- [2021年の主な戦績]
● 第73回全日本大学バスケットボール選手権大会 ベスト8
[今までの主な戦績]
● 2007年 第54回、2012年 第64回全日本大学バスケットボール選手権大会 優勝



陸上競技部

[部長] 高本 恵美
[監督] 高本 恵美
[部員数] (男子) 161名、
(女子) 64名

主な成績

- [2021年の主な戦績]
● 第90回日本学生陸上競技対校選手権大会 女子やり投げ 武本紗栄 優勝
[今までの主な戦績]
● 2020年 天皇賜盃第89回日本学生陸上競技対校選手権 男子やり投げ 坂本達哉 優勝



ハンドボール部 (女子)

[部長] 小林 博隆
[監督] 楠本 繁生
[部員数] 48名

主な成績

- [2021年の主な戦績]
● 全日本学生ハンドボール選手権大会 優勝(8連覇)
[今までの主な戦績]
● 2020年、2021年 日本選手権 準優勝



テニス部 (男子)

[部長] 梅林 薫
[監督] 宮地 弘太郎
[部員数] 46名

主な成績

[2021年の主な戦績]

- 全日本学生テニス選手権シングルス2R、ダブルスベスト16

[今までの主な戦績]

- 関西学生新進テニスーナメント シングルス準優勝



テニス部 (女子)

[部長] 梅林 薫
[監督] 岡村 修平
[部員数] 24名

主な成績

[2021年の主な戦績]

- 第65回全日本学生テニス選手権 ダブルス予選2R

[今までの主な戦績]

- 第25回全日本学生テニス選手権 シングルスベスト4



水上競技部 (女子)

[部長] 川島 康弘
[監督] 浜上 洋平
[部員数] 31名

主な成績

[2021年の主な戦績]

- 第57回 関西女子学生選手権水泳競技大会 200m個人メドレー 優勝、女子総合第4位

[今までの主な戦績]

- 第97回 日本学生選手権 400mフリーリレー 16位



体操競技部 (男子)

[部長] 田原 宏晃
[監督] 藤原 敏行
[部員数] 35名

主な成績

[2021年の主な戦績]

- 第75回全日本学生体操選手権大会 2部団体総合準優勝・個人総合優勝

[2020年の主な戦績]

- 第74回全日本学生体操選手権大会 2部団体総合優勝・個人総合優勝



硬式野球部 (男子)

[部長] 中山 健
[監督] 中野 和彦
[部員数] 216名

主な成績

[2021年の主な戦績]

- 阪神大学野球連盟 春季リーグ戦 3位
- 阪神大学野球連盟 秋季リーグ戦 3位



柔道部 (男子)

[部長] 岡村 浩嗣
[監督] 生田 秀和
[部員数] 20名

主な成績

[今までの主な戦績]

- 2019年 講道館杯(全日本体重別選手権大会)60kg級出場
- 2019年 全日本学生柔道体重別選手権大会66kg級ベスト16



体操競技部 (女子)

[部長] 田原 宏晃
[監督] 田原 宏晃
[部員数] 17名

主な成績

[2021年の主な戦績]

- 第75回全日本団体選手権 15位
- 第75回全日本学生体操競技選手権大会2部 優勝(1部昇格)



バレーボール部 (男子)

[部長] 浅井 正仁
[監督] 浅井 正仁
[部員数] 46名

主な成績

[2021年の主な戦績]

- 第74回 秩父宮賜杯全日本バレーボール大学男子選手権大会 ベスト16

[今までの主な戦績]

- 2020年 第73回 秩父宮賜杯全日本バレーボール大学男子選手権大会 出場



柔道部 (女子)

[部長] 岡村 浩嗣
[監督] 松田 基子
[部員数] 14名

主な成績

[今までの主な戦績]

- 2015年 全日本学生柔道体重別選手権大会 優勝(78kg超級)
- 2016年 全日本学生柔道優勝大会(女子5人制) ベスト8



水上競技部 (男子)

[部長] 川島 康弘
[監督] 尾関 一将
[部員数] 45名

主な成績

[2021年の主な戦績]

- 第95回関西学生選手権水泳競技大会 男子総合 3位
- 第97回日本学生選手権水泳競技大会 男子総合 19位



バレーボール部 (女子)

[部長] 浅井 正仁
[監督] 長江 晃生
[部員数] 35名

主な成績

[2021年の主な戦績]

- 関西大学バレーボール連盟秋季リーグ戦2部2位

[今までの主な戦績]

- 2016年 全日本バレーボール選手権大会天皇杯・皇后杯 ベスト16



ダンス部

[部長] 白井 麻子
[監督] 白井 麻子
[部員数] (男子) 1名、(女子) 13名

主な成績

[2021年の主な戦績]

- 第33回全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸) 神戸市長賞受賞

[今までの主な戦績]

- All Japan Dane Festivalで6年連続受賞

クラブ・同好会



アスレチックトレーナーチーム
[部長] 梅林 薫 [監督] 有吉 晃平 [部員数] (男子) 28名、(女子) 14名



アダプテッド・スポーツ部
[部長] 曾根 裕二 [監督] 曾根 裕二 [部員数] (男子) 23名、(女子) 9名



軟式野球部 (男子)
[部長] 中村 健 [部員数] 91名



軟式野球部 (女子)
[部長] 中村 健 [監督] 板尾 龍之介 [部員数] 33名



なぎなた部
[部長] 土屋 裕睦 [監督] 天川 彰子 [部員数] (女子) 6名



アメリカンフットボール部
[部長] 藤本 淳也 [監督] 鳥居 寿祐 [部員数] (男子) 39名



アルティメット部
[部長] 藤本 淳也 [監督] 藤本 淳也 [部員数] (男子) 48名、(女子) 25名



空手道部
[部長] 中房 敏明 [監督] 高橋 伸一 [部員数] (男子) 9名、(女子) 4名



日本拳法部
[部長] ウエイジュリアン [監督] (男子) 榎並 伸弥、(女子) 大谷 陽子 [部員数] (男子) 1名



バドミントン部
[部長] 浜田 拓 [監督] 有吉 晃平 [部員数] (男子) 22名、(女子) 15名



フィールドホッケー部 (男子)
[部長] 堤 裕之 [監督] 松本 芳久 [部員数] 12名



競技スキー同好会
[部長] 前島 悦子 [監督] 前島 悦子 [部員数] 0名



硬式野球部 (女子)
[部長] 中山 健 [監督] 横井 光治 [部員数] 27名



新体操部
[部長] 長尾 佳代子 [監督] 川添 正勝 [部員数] (女子) 1名



フィールドホッケー部 (女子)
[部長] 堤 裕之 [監督] 松本 芳久 [部員数] 13名



ボクシング部
[部長] 岡村 浩嗣 [部員数] (男子) 2名



野外活動部
[部長] 池島 明子 [監督] 伊原 久美子 [部員数] (男子) 9名、(女子) 13名



ソフトボール部
[部長] 竹内 亮 [監督] (男子) 熊崎 敏真、(女子) 森 智 [部員数] (男子) 17名、(女子) 25名



ソフトテニス部 (男子)
[部長] 梅林 薫 [監督] 菅 孝文 [部員数] 39名



ソフトテニス部 (女子)
[部長] 梅林 薫 [監督] 梅林 薫 [部員数] 13名



ライフセービング部
[部長] 中山 健 [部員数] (男子) 21名、(女子) 5名



ラクロス部
[部長] 森北 育宏 [監督] 水上 拓也 [部員数] (女子) 38名



レスリング部
[部長] 淵本 隆文 [監督] 姫路 文博 [部員数] (男子) 12名、(女子) 1名



体育実技研究部
[部長] 富山 浩三 [監督] 小林 博隆、平川 武仁 [部員数] (男子) 6名、(女子) 6名



ダブルダッチ部
[部長] 高宮 正貴 [部員数] (男子) 27名、(女子) 16名



トライアスロン部
[部長] 足立 哲司 [監督] 足立 哲司 [部員数] (男子) 11名、(女子) 5名



スポーツチャンバラ同好会
[部長] 池島 明子 [部員数] (男子) 8名



ローイング同好会
[部長] 中尾 豊喜 [部員数] (女子) 1名

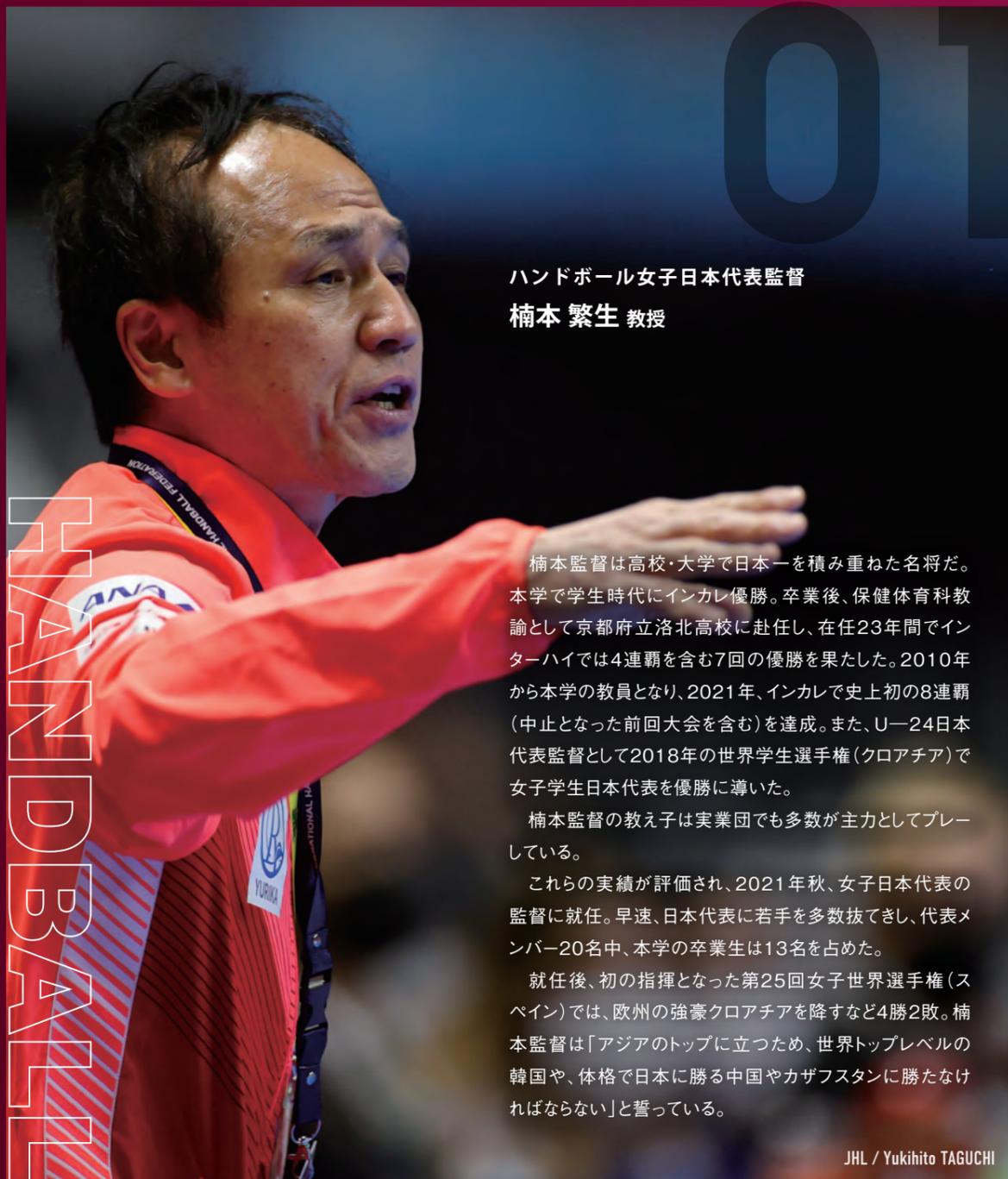


幼児体育研究会
[部長] 金子 勝司 [部員数] (男子) 33名、(女子) 27名

※本学が定める学業成績基準を満たさない学生は、クラブ活動が制限されます。
※クラブ名、部員数、部長、監督名などは基本的に2021年5月現在のものです。変更になる場合があります。最新の指導者などの情報はホームページでご確認ください。
※写真は2020年2月-3月に撮影したものを掲載しています。

世界で戦う大体大の指導者たち

ハンドボール部女子の全日本インカレで前人未到の8連覇を達成した楠本繁生監督に2021年秋、日本代表女子監督の白羽の矢が立った。本学の現職の教職員が日本代表監督を務めるのは初だ。これまで、大阪体育大学では多数の指導者が各競技の国際大会で代表チームの監督やコーチを務めてきた。世界を相手に戦ってきた大体大の指導者たちを紹介する。



ハンドボール女子日本代表監督
楠本 繁生 教授

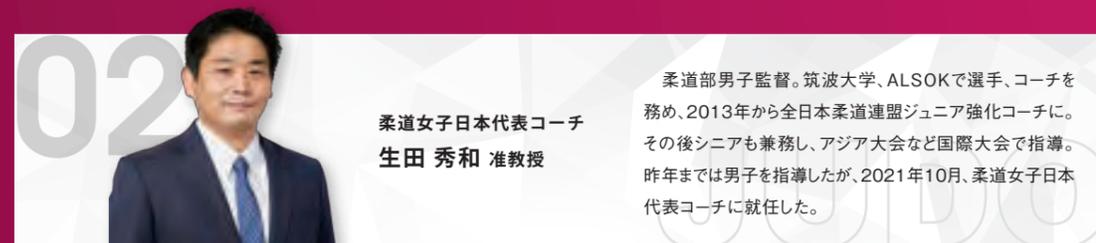
楠本監督は高校・大学で日本一を積み重ねた名将だ。本学で学生時代にインカレ優勝。卒業後、保健体育科教諭として京都府立洛北高校に赴任し、在任23年間でインターハイでは4連覇を含む7回の優勝を果たした。2010年から本学の教員となり、2021年、インカレで史上初の8連覇（中止となった前回大会を含む）を達成。また、U-24日本代表監督として2018年の世界学生選手権（クロアチア）で女子学生日本代表を優勝に導いた。

楠本監督の教え子の実業団でも多数が主力としてプレーしている。

これらの実績が評価され、2021年秋、女子日本代表の監督に就任。早速、日本代表に若手を多数抜てきし、代表メンバー20名中、本学の卒業生は13名を占めた。

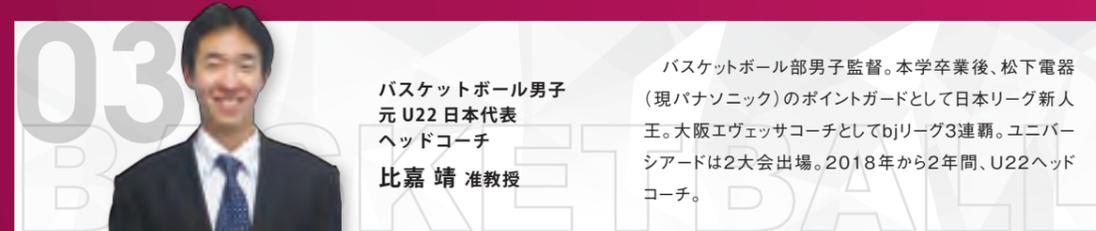
就任後、初の指揮となった第25回女子世界選手権（スペイン）では、欧州の強豪クロアチアを降すなど4勝2敗。楠本監督は「アジアのトップに立つため、世界トップレベルの韓国や、体格で日本に勝る中国やカザフスタンに勝たなければならない」と誓っている。

JHL / Yukihito TAGUCHI



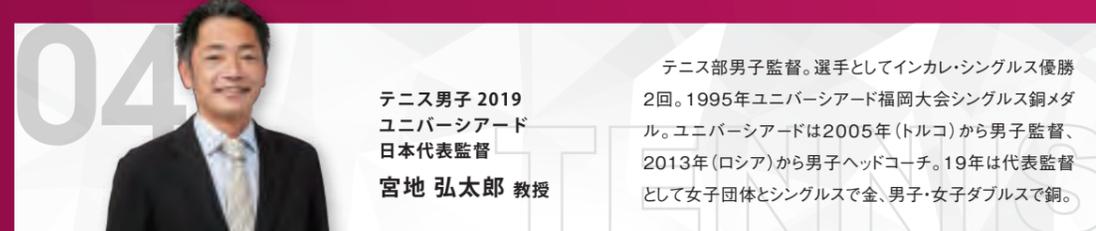
柔道女子日本代表コーチ
生田 秀和 准教授

柔道部男子監督。筑波大学、ALSOKで選手、コーチを務め、2013年から全日本柔道連盟ジュニア強化コーチに。その後シニアも兼務し、アジア大会など国際大会で指導。昨年までは男子を指導したが、2021年10月、柔道女子日本代表コーチに就任した。



バスケットボール男子
元 U22 日本代表
ヘッドコーチ
比嘉 靖 准教授

バスケットボール部男子監督。本学卒業後、松下電器（現パナソニック）のポイントガードとして日本リーグ新人王。大阪エヴェッサコーチとしてbjリーグ3連覇。ユニバーシアードは2大会出場。2018年から2年間、U22ヘッドコーチ。



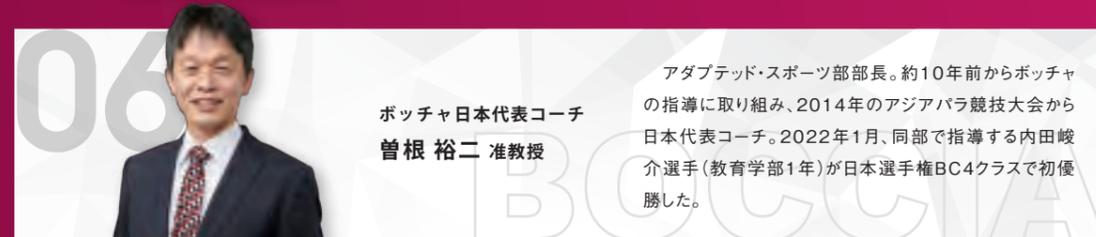
テニス男子 2019
ユニバーシアード
日本代表監督
宮地 弘太郎 教授

テニス部男子監督。選手としてインカレ・シングルス優勝2回。1995年ユニバーシアード福岡大会シングルス銅メダル。ユニバーシアードは2005年（トルコ）から男子監督、2013年（ロシア）から男子ヘッドコーチ。19年は代表監督として女子団体とシングルスで金、男子・女子ダブルスで銅。



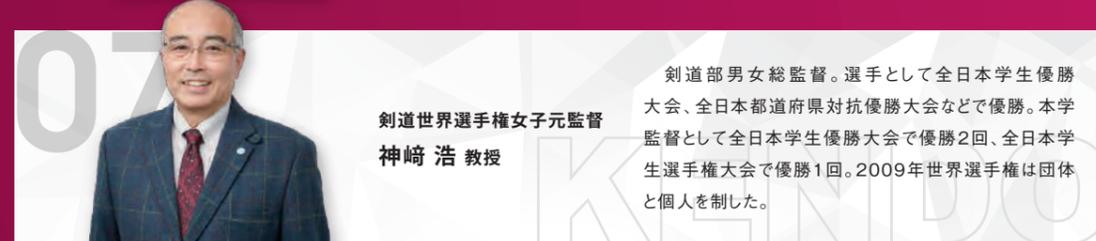
バレーボール女子 2019
ユニバーシアード
日本代表コーチ
長江 晃生 講師

バレーボール部女子監督。本学卒業後はVリーグでプレー。2010年には日本代表としてアジア大会で優勝。2019年からはユニバーシアード女子チーム（イタリア大会3位）でコーチを務める。



ボッチャ日本代表コーチ
曾根 裕二 准教授

アダプテッド・スポーツ部部长。約10年前からボッチャの指導に取り組み、2014年のアジアパラ競技大会から日本代表コーチ。2022年1月、同部で指導する内田峻介選手（教育学部1年）が日本選手権BC4クラスで初優勝した。



剣道世界選手権女子元監督
神崎 浩 教授

剣道部男女総監督。選手として全日本学生優勝大会、全日本都道府県対抗優勝大会などで優勝。本学監督として全日本学生優勝大会で優勝2回、全日本学生選手権大会で優勝1回。2009年世界選手権は団体と個人を制した。